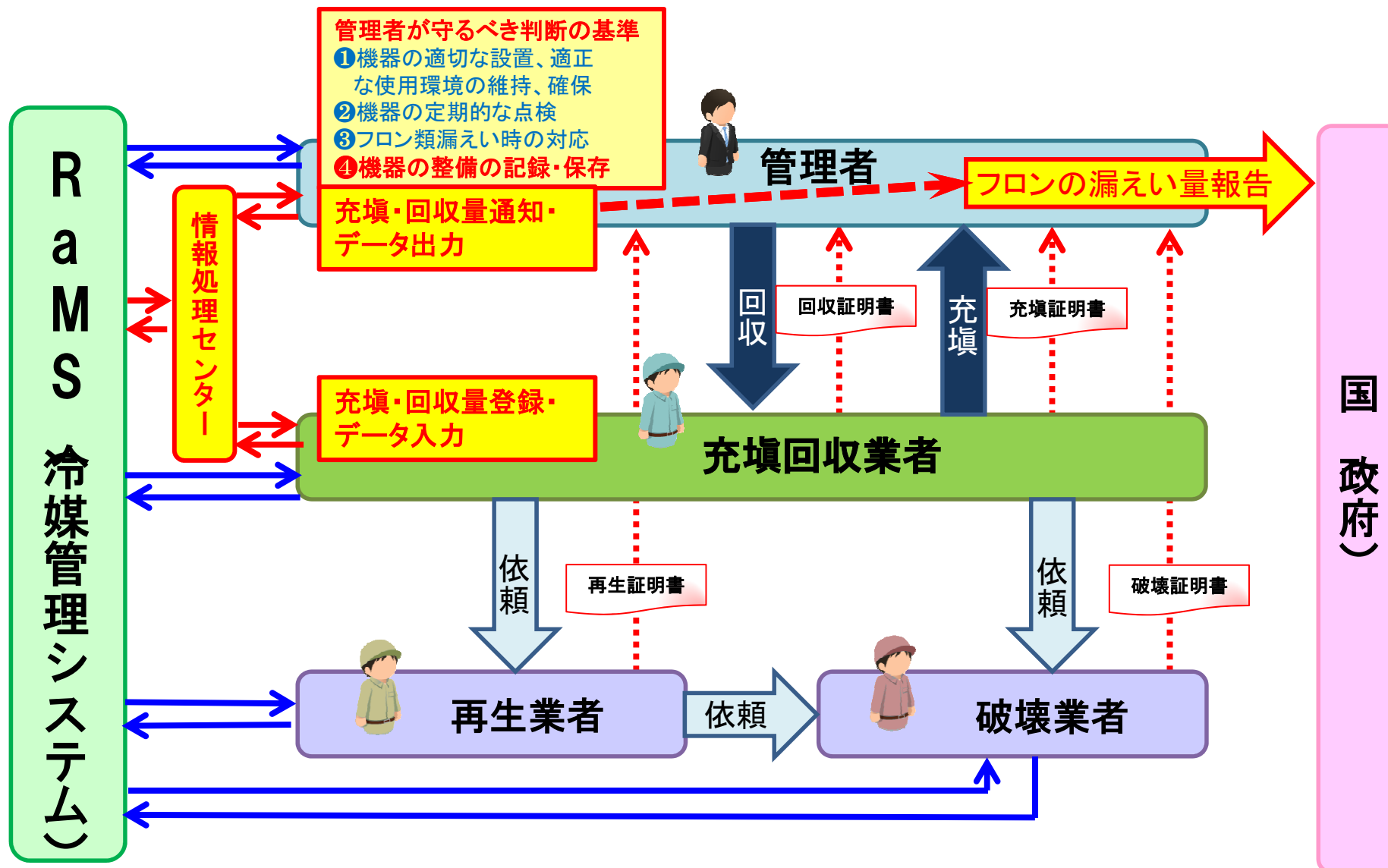


# 情報処理センターの 利用について

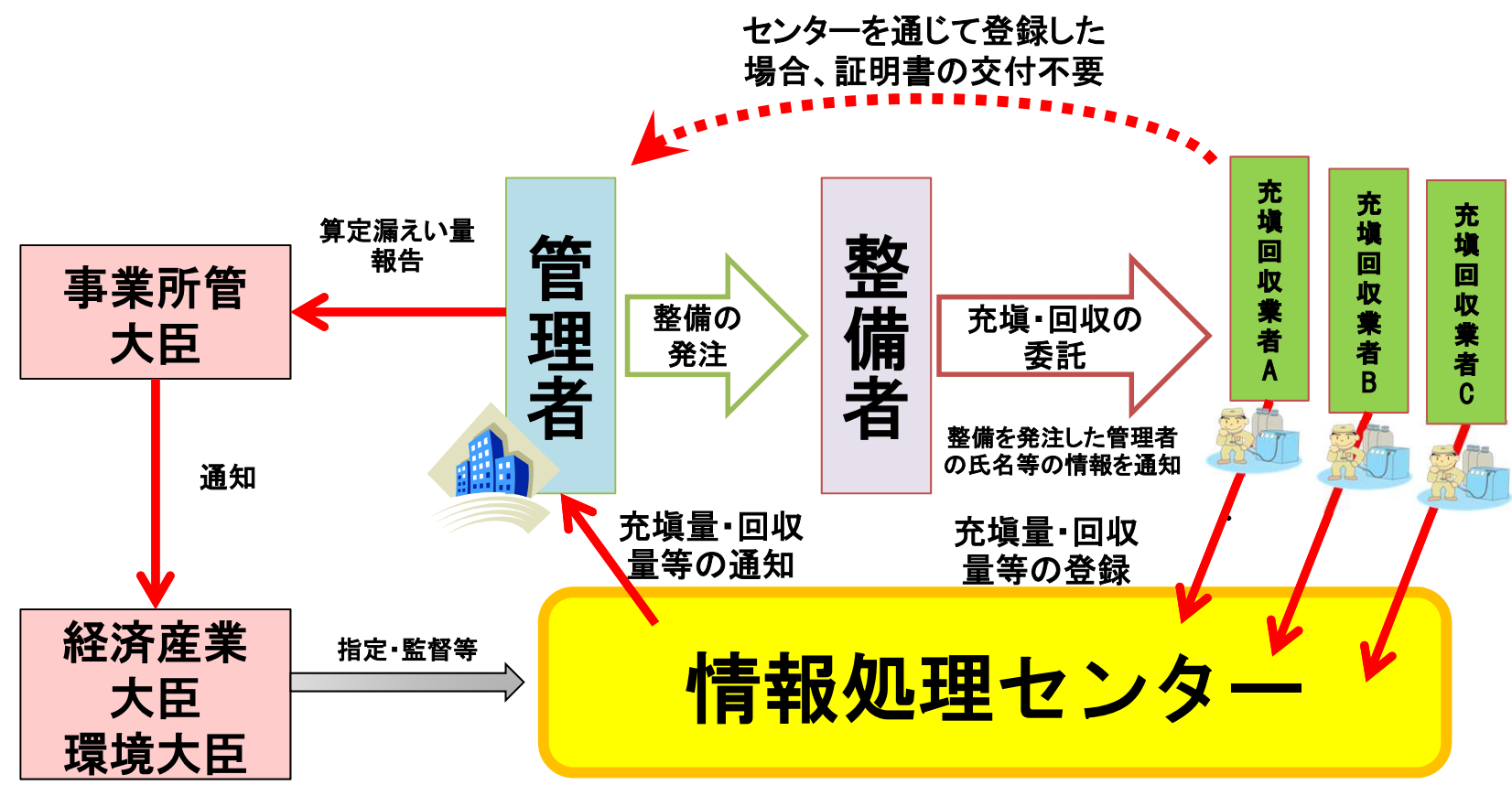
一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

2016年5月

# 管理者の責務と電子的な情報管理



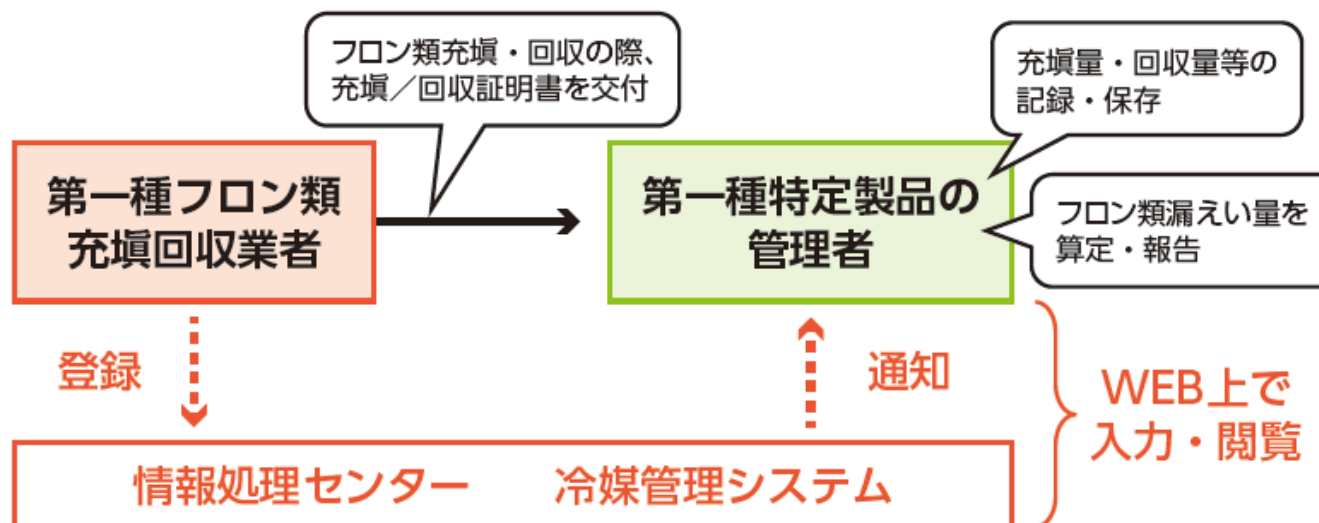
# 情報処理センターとは



※フロン排出抑制法では、国から「情報処理センター」として指定を受けた電子情報処理組織を利用できます。

# 情報処理センターの利用方法

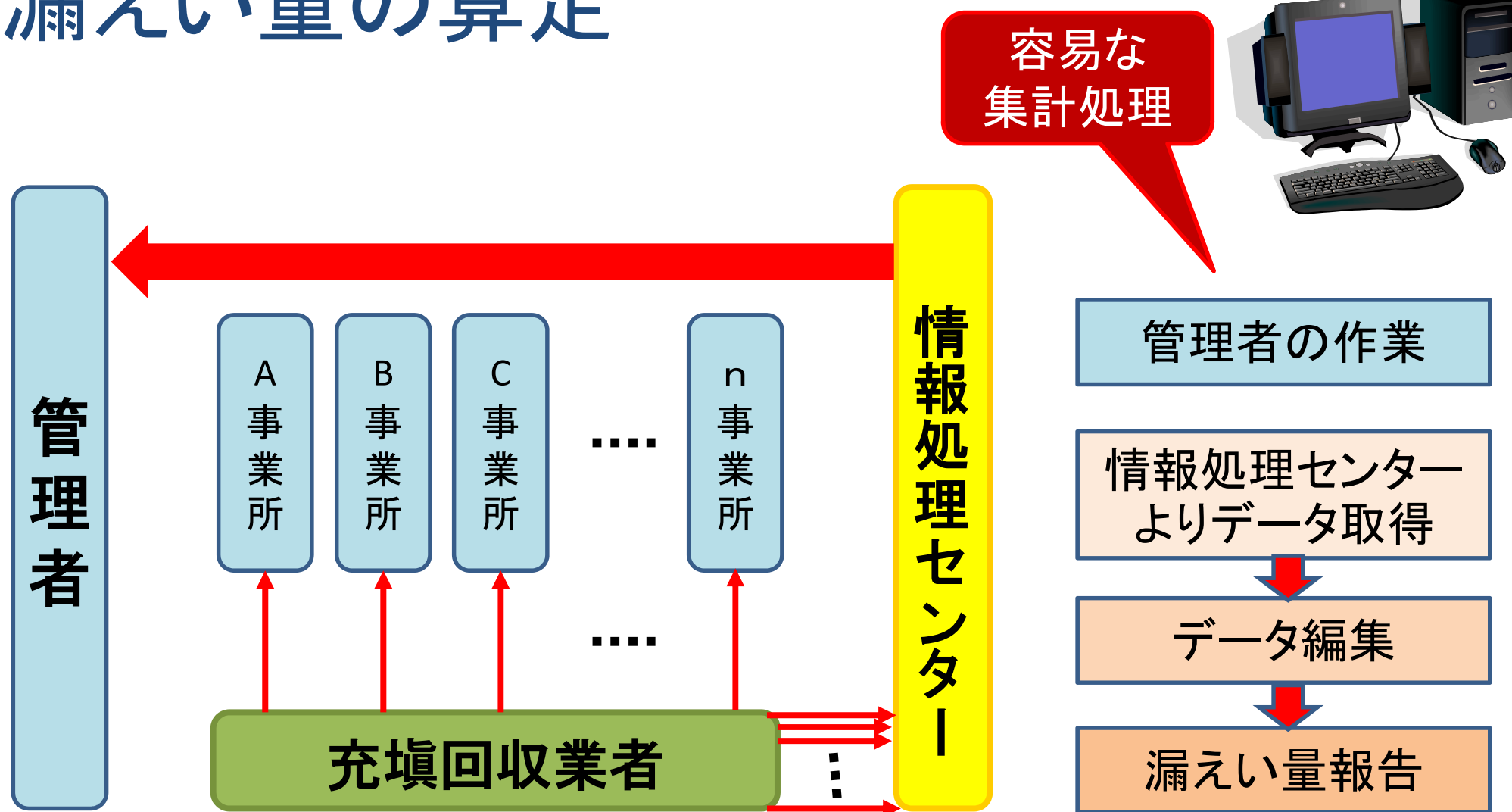
	第一種フロン類充填回収業者	第一種特定製品の管理者
ステップ1	・冷媒管理システムへ、会社情報等を登録する。(無料)	・冷媒管理システムへ、会社情報等を登録する。(無料)
ステップ2	・充填量・回収量等を登録(入力)する。(有料:100円(税別)/回)	
ステップ3		・充填量・回収量等が通知される。 ・記録・保存、算定漏えい量計算に活用できるCSVデータがダウンロード可能。(無料)



## その他管理者向けの関連機能

- \* 事業所、支社、本社などをシステムで紐付けを行った場合は情報の連携ができます。例えば、複数の事業所、支社を抱えている会社の場合、本社の管理者で集約することができます。(本社・支社・事業所間のデータの連携集約(無料))
- \* 冷媒管理システムで点検整備の記録作成や保存をすることで、機器廃棄までの記録が電子的にできます。(ログブック管理、行程管理(有料))

# 情報処理センターの利用による 漏えい量の算定



# 管理者の資料作成データ出力

## 算定漏えい量報告のための基礎資料作成データの出力が随時可能

管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータにもとづき、算定漏えい量報告に必要な情報を以下の出力方式で利用可能です。

- 1) 編集可能なCSVデータ
- 2) 全社、統括部、事業所ごとのPDF出力
- 3) 国の報告書作成支援ツールへ適合したCSVデータ

# 算定漏えい量のCSVデータ出力イメージ

会社名:日本冷媒(株)															
R番号:R22 (HCFC)															
第一種特定製品情報				管理者情報				第一種フロン類充填回収業者情報							
No	作業年月日	機器管理番号	伝票番号	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	備考	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(l)	排出量(kg)
1	2015/4/3	RCSR-SF7V-AKBT	A002	ABCビル	東京都	港区海浜	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			5	5	0	0
2	2015/4/3	RCSR-SF7V-AKBT	A003	ABCビル	東京都	港区海浜	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			2	0	2	3620
3	2015/6/8	TUPU-UMMB-4RNF	A002	shdf	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			10	10	0	0
4	2015/6/8	354U-XFAL-NE3H	A003	Nビル	大阪府	摂津市千	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			5	5	0	0
5	2015/6/8	Y3TL-8X4G-43MR	A003	STビル	大阪府	阪南市黒	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			10	2	8	14480
6	2015/6/8	KPGM-XZL2-YGMF	A003	55ビル	大阪府	大阪市城	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			10	1	9	16290
7	2015/6/8	EB4M-PTRK-M6GH	A003	Bビル	東京都	新宿区二	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			10	2	8	14480
8	2015/6/8	RCSR-SF7V-AKBT	A004	ABCビル	東京都	港区海浜	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			10	2	8	14480
9	2015/6/8	YLM5-PUMT-Y7VE	A002	関東支社ビル	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			20	0	20	36200
10	2015/6/10	YLM5-PUMT-Y7VE	A005	関東支社ビル	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			2	0	2	3620
11	2015/11/3	PGTG-LYE4-GZC7	A002	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	神奈川県	横浜市西	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			0	0	0	0
12	2015/11/30	TUPU-UMMB-4RNF	A004	shdf	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			0	0	0	0
13	2016/2/24	EAK8-DXM6-UMNB	A002	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	神奈川県	横浜市西	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			23	10	13	23530
合計												107	37	70	126700
R番号:R410A (HFC)															
第一種特定製品情報				管理者情報				第一種フロン類充填回収業者情報							
No	作業年月日	機器管理番号	伝票番号	名称	都道府県	住所	氏名・名称	住所	氏名・名称	住所	備考	充填量(kg)	回収量(kg)	漏えい量(l)	排出量(kg)
1	2015/4/1	7EP4-PZWB-56YS	A002	A会館	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			0	0	0	0
2	2015/4/1	MAX2-VFTR-BAAT	A002	99倉庫	大阪府	大阪市中	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			2	2	0	0
3	2015/4/3	W75F-RGGD-33LF	A002	123ビル	東京都	港区海浜	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			0	0	0	0
4	2015/4/30	7EP4-PZWB-56YS	A003	A会館	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			15	12	3	6270
5	2015/6/8	7EP4-PZWB-56YS	A004	A会館	東京都	千代田区	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			3	3	0	0
6	2015/6/8	MAX2-VFTR-BAAT	A003	99倉庫	大阪府	大阪市中	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			10	4	6	12540
7	2015/6/8	PB7H-35XB-HMSV	A003	K会館	大阪府	高槻市紫	日本冷媒 関西支社 京都営業所	京都市下[東回収]	東京都中央区虹			5	1	4	8360
8	2015/6/8	5TET-SHY7-SF5U	A003	EEGビル	東京都	港区麻布	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所	横浜市西[東回収]	東京都中央区虹			10	3	7	14630

冷媒／都道府県別、施設名称別などの編集が可能



# 算定漏えい量のPDF出カイメージ

## フロン類算定漏えい量の報告書

平成28年 2月 29日

(郵便番号) 105-0001  
 住 所 東京都港区芝公園  
 1-1  
 氏 名 日本冷媒(株)  
 電話番号 03-0000-0000  
 事業所コード Y724394064

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量 (合計はページ全体の合計となっております。)

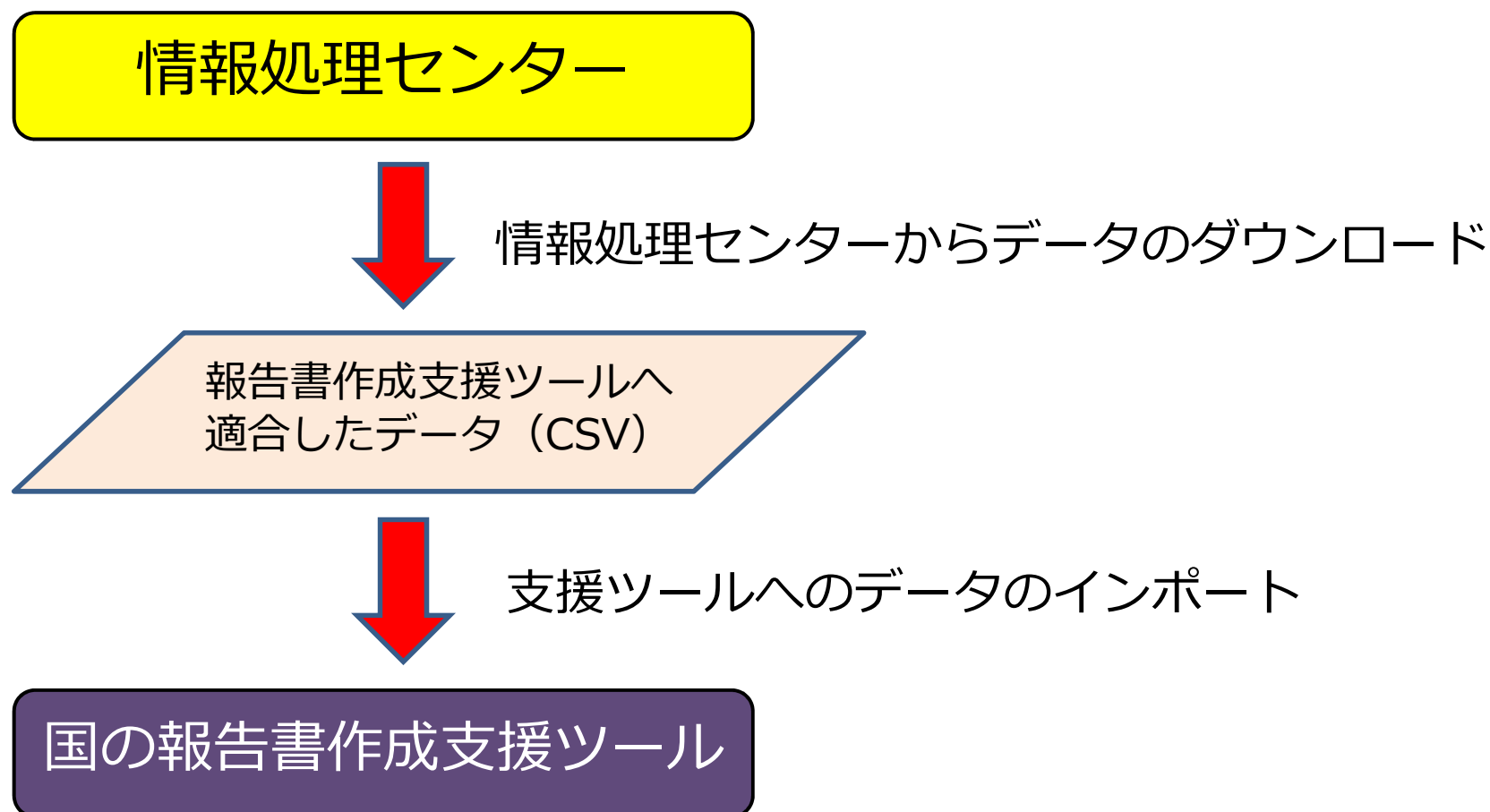
漏えい年度 平成27年度

フロン類の種類	①R22		②R410A		③R410B		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)
	126	70	87	42	196	88	0	0	0	0	410
都道府県	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)
1. 千葉県					111	50					111
2. 東京都	72	40	31	15							103
3. 神奈川県	23	13	35	17							59
4. 大阪府	30	17	20	10							51
5. 兵庫県					84	38					84
6.											
7.											
8.											
9.											

国へ提出する報告書にこのまま添付することが可能



# 国の報告書作成支援ツールへ 適合したデータ出力

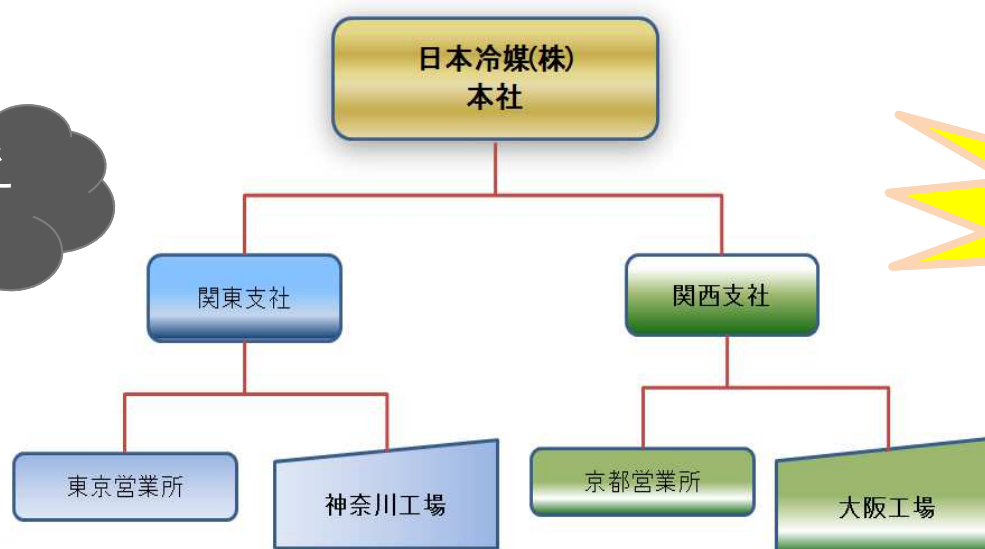


# 算定漏えい量集計のための統括部署登録

- 管理者は本社、支社を統括部署として登録し、支社、事業所とそれぞれ紐付けることで階層構造（3階層まで）の構築ができます。
- 本社は統括部署として簡単に全社の算定漏えい量を集計、確認することができます。
- 本社は支社、事業所の全データを閲覧できます。



算定漏えい量！



集計  
するのが大変

# RaMS

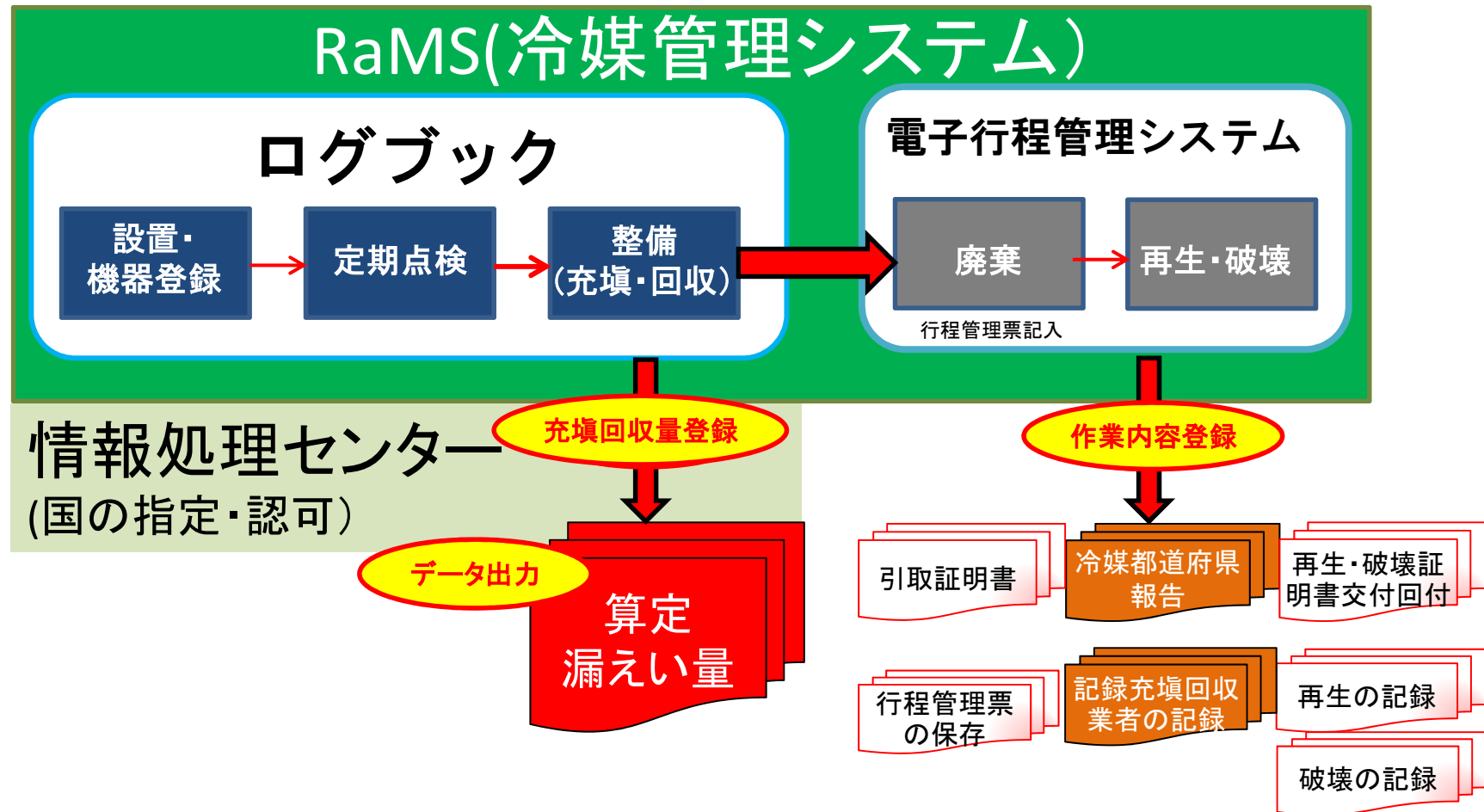
(Refrigerant Management System)

## (冷媒管理システム)

RaMS（冷媒管理システム）では、情報処理センターの機能に加え、フロン類の電子的な情報管理ができることをご紹介します。

1. RaMS（冷媒管理システム）について
2. ログブック（点検整備記録簿）の作成・記録・保存
3. 簡易点検の記録・保存
4. 電子行程管理票

# 1. RaMS(冷媒管理システム)の全体像



# 1. RaMS(冷媒管理システム)の機能

## 基本機能（情報処理センター機能）

- ・ 充填・回収量を情報処理センターへ登録
- ・ 算定漏えい量集約データ出力

## 点検・整備記録簿（ログブック）

- ・ ログブック（簡易点検を含む）の記録と保存
- ・ ログブックへの充填・回収量の記録と情報処理センターへの登録を兼用（1回の入力で同時に登録が可能）

## 行程管理票起票・交付・保存

- ・ 機器廃棄時の行程管理票管理
- ・ 機器整備時の回収冷媒と行程管理票の連動

## 破壊・再生証明書の起票・回付・保存

- ・ 行程管理票のF票より連動

## 2. ログブック(点検整備記録簿)

- ログブックを電子的に作成でき、機器の設置から廃棄するまでの履歴を記録・保存できます。
  - ログブックへの充填・回収量の記録と情報処理センターへの登録が同時に行えます。（1回の入力で同時に登録される）
  - 機器一覧で機器ごとおよび全体の算定漏えい量を表示します。
  - 機器一覧で機器ごとの点検時期を色表示させることができます。
  - 登録された機器の一覧をCSV出力することで機器管理台帳等を作成することも可能です。
- \* ログブックは有料で初期開設費用が500円（税別）/台（シール付600円（税別））がかかります。また1年を超えてデータ登録を行うときに更新料として100円（税別）がかかります。
- \* ログブック利用料金イメージ：機器を1,000台所有の管理者であれば、  
初年度 600,000円、次年度以降 100,000円/年となります。

## 2. ログブック(画面イメージ)

冷媒漏洩点検・整備記録簿 -----年--月--日 ~ -----年--月--日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。  
2: \*が付いている項目は必ず入力してください。  
3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 ……管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	<input type="radio"/> 履歴から選択 <input checked="" type="radio"/> 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください	事業者コード	法定管理者(本社等)名・住所
施設名称*	会社情報から取得	系統名	設備製造者*
施設住所*	住所検索 住所1 住所2	設置年月日	分類*
代表電話			用途*
機器管理従事者*	同左電話		型式
E-mail*	追加送信E-Mail:		使用冷媒*

充填回収業者がデータ入力するときの画面。  
充填・回収量は情報処理センターにも同時に登録される。

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録 ……登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

点検・整備の履歴画面

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-8-1	設置時追加充填量	----						

漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日

備考	作業請負者社名	所在地
	収業(株) 東京都	〒100-0001 東京都千代田区1-1
登録番号	登録都道府県	E-mail
T123	東京都	@jreco.or.jp

整備者あり  整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。

3. 冷媒の充填・回収状況 ……確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷初期「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg
---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴 ……2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	2015-05-15	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
完了	A002	2015-06-03	設置時追加充填量		0.00						閲覧 再発行   破壊
完了	A003	2015-07-30	呼出点検	10.00	11.00	システム漏えい試験(加圧漏えい試験)	兆候あり	経年腐食	フレア継手部	膨張弁交換	閲覧 再発行   破壊
完了	A004	2015-07-30	定期点検	0.00	10.00	システム漏えい試験(気密試験)	なし	振動・共振	フレア継手部	増し締め	閲覧 再発行   破壊

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容

4. 点検・整備、充填・回収履歴 ……2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	2015-05-15	出荷時初期充填量		10.00						閲覧
完了	A002	2015-06-03	設置時追加充填量		0.00						閲覧 再発行   破壊
完了	A003	2015-07-30	呼出点検	10.00	11.00	システム漏えい試験(加圧漏えい試験)	兆候あり	経年腐食	フレア継手部	膨張弁交換	閲覧 再発行   破壊
完了	A004	2015-07-30	定期点検	0.00	10.00	システム漏えい試験(気密試験)	なし	振動・共振	ろう付け部	フレアアダプタ使用	閲覧 再発行   破壊

一覧へ戻る

確認画面へ

一覧へ戻る

確認画面へ

一時保存

ページトップ ▲

## 2. ログブック(一覧画面)

「点検整備記録簿一覧表」を表示させて、登録された機器の一覧が見れます。

一覧している機器の合計の算定漏えい量と機器ごとの算定漏えい量(累計・**年度**)が確認できます。

機器の定期・簡易点検時期にあわせて色表示させ管理することができます。

1件~7件(合計:7件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	累計漏えい量 (109.18)	算定漏えい量 (109.18)	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設管理者	製品分類	製品施設 都道府県	
1	2016-02-10	EB4M-PTRK-M8GH	利用可能	14.48	14.48	2015-11-30	3件(2件)	日本冷媒 関東支社 神奈川 営業所	冷凍冷蔵ユニット	東京都	簡易点検   バス設定   閉鎖
2	2016-02-01	W75F-RGGD-33LF	利用可能	10.45	10.45	2016-01-29	3件(2件)	日本冷媒 関東支社 神奈川 営業所	冷凍冷蔵ユニット	東京都	閲覧   簡易点検   バス設定   閉鎖
3	2016-02-01	RCSR-SF7V-AKBT	利用可能	18.10	18.10	2015-11-17	4件(1件)	日本冷媒 関東支社 神奈川 営業所	冷凍冷蔵ユニット	東京都	閲覧   簡易点検   バス設定   閉鎖
4	2016-02-01	TUPU-UMMB-4RNF	利用可能	0.00	0.00	2015-11-30	2件(3件)	日本冷媒 関東支社 神奈川 営業所	遠心式冷凍機	東京都	閲覧   簡易点検   バス設定   閉鎖
5	2016-02-01	7EP4-PZWB-56YS	利用可能	6.27	6.27	2015-11-17	4件(4件)	日本冷媒 関東支社 神奈川 営業所	ビル用パッケージエアコン	東京都	閲覧   簡易点検   バス設定   閉鎖



# 3. 簡易点検の記録と保存

ログブックを利用いただくと簡易点検の記録と保存ができます。  
(無料)

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2015年2月5日 ~ ----年--月--日

注意:冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。  
\*が付いている項目は必ず入力してください。

機器管理番号 EB4M-PTRK-M6GH

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 ...管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また完填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者	日本冷媒 関東支社 神奈川営業所 〒220-0001 横浜市西区高倉2-2	事業者 コード	H620322968	法定管理者 (本社等) 名・住所	日本冷媒(株) 〒105-0001 東京都港区芝公園1-1
施設名称	Bビル	系統名		設備製造者	新宿電気 (株)
施設住所	〒160-0000 住所検索 東京都 住所1 新宿区二十騎町 住所2,5	設置年月日		分類	冷凍冷蔵ユニット
代表電話	03-7940-6894	用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	55555
機器管理 従事者	高柳和秀	同左電話		型式	圧縮機の原動機 の定格出力 kW
E-mail	test3@test.com 追加送信E-Mail:	使用 冷媒	R22	出荷時初期 充填量 kg	10.00

2. 簡易点検記録

作業年月日*	簡易点検フォーマット*	点検者名*
2016-2-10	冷凍冷蔵倉庫	
1. 庫内温度の記録		
2-1. 高圧の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
2-2. 低圧の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
2-3. 油圧の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
2-4. 油面の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
2-5. 電流の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
2-6. 電圧の記録	<input type="checkbox"/> チェック コメント:	
3. 冷却水出入口温度(水冷式)		
4. 機器周辺の油のにじみ (冷凍機本体、空冷室外機外観、配管)		
5. 受液器液面計の冷媒液面は標準レベルになっているか		
6. 機器の異常振動・異常運転音、冷凍機の異常発停		
7. 冷凍冷蔵庫内冷却器の霜付き、油のにじみの有無		
8. 漏えい兆候		
9. 気付き事項		

フォーマットの点検  
した項目にチェック  
を入れるだけで簡単  
に記録できます。

# 4. 電子行程管理票

- 機器の廃棄時に必要な行程管理票について、電子行程管理票を利用すれば電子的に管理できます。(有料：100円（税別）/回)
- 紙の行程管理票と全く同じフォーマットで電子的な運用と回収依頼書や引取証明書の電子的な保存が可能です。

A票

A票		伝票番号	
		交付年月日 2015-12-28	
回収依頼書			
■廃棄する機器の所有者等 <input checked="" type="radio"/> 廃棄 <input type="radio"/> 機器整備/修理			
機器所有者の氏名または名称		機器管理番号	
目黒スーパ-（株）本社			
廃棄する機器がある施設（建物）名		本社ビル	
上記の住所		上記の住所	
〒100-0001 住所検索 住所1 東京都千代田区千代田 住所2		〒100-0001 住所検索 [東京都] 住所1 千代田区千代田 住所2	
担当者 部署名 管理部		氏名 目黒 太郎	
電話番号 03-1111-2222		FAX番号 03-1111-3333	
廃棄する機器の種類および台数		建物解体（含む修繕・模様替え）の有無	
エアコンディショナー 0 台		<input type="radio"/> 解体（修繕等あり） <input checked="" type="radio"/> 解体（修繕等なし）	
冷蔵庫および冷凍機器 1 台			
フロン等の引渡し先 <input checked="" type="radio"/> 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する <input type="radio"/> 取次者に委託する			
■第一種フロン類充填回収業者			
第一種フロン類充填回収業者登録番号 T123		回収する都道府県 東京都	
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
2015-12-30		2015-12-30	
充填回収業者の氏名または名称		回収技術者氏名	
● 履歴から選択 ○ 登録番号から選択 回収業者を選択してください [山田回収（株）東京都]			
上記の住所		住所1 東京都千代田区千代田 住所2 1-1	
担当者 部署名		氏名	
電話番号 03-1111-1111		FAX番号 03-1111-2222	

E票

E票		伝票番号 A0000434	
		交付年月日 2015-12-28	
回収依頼書			
■廃棄する機器の所有者等 廃棄			
機器所有者の氏名または名称		機器管理番号	
目黒スーパ-（株）本社			
廃棄する機器がある施設（建物）名		本社ビル	
上記の住所		上記の住所	
〒100-0001 東京都千代田区千代田		〒100-0001 千代田区千代田	
担当者 部署名 管理部		氏名 目黒 太郎	
電話番号 03-1111-2222		FAX番号 03-1111-3333	
廃棄する機器の種類および台数		建物解体（含む修繕・模様替え）の有無	
エアコンディショナー 0 台		<input type="radio"/> 解体（修繕等あり） <input checked="" type="radio"/> 解体（修繕等なし）	
冷蔵庫および冷凍機器 1 台			
フロン等の引渡し先 第一種フロン類充填回収業者に直接依頼する			
■第一種フロン類充填回収業者			
第一種フロン類充填回収業者登録番号 T123		回収する都道府県 東京都	
フロン類引取完了年月日		引取証明書交付年月日	
2015-12-30		2015-12-30	
充填回収業者の氏名または名称		回収技術者氏名	
[山田回収（株）東京都]			
上記の住所		住所1 東京都千代田区千代田 住所2 1-1	
担当者 部署名		氏名	
電話番号 03-1111-1111		FAX番号 03-1111-2222	
■回収量等			
フロン回収量		フロン回収量（フロン回収量の詳細の人力はこちらから）	
下記のとおりフロン類を回収しました。 管理番号:			

# まとめ : RaMS ご利用のメリット

## 漏えい量の算定が簡単

煩雑な集計作業から解放されます。  
クリックひとつで国指定の様式でプリントできます。

## 機器管理リストで一括管理

事業所ごとの機器管理リストを表示することで  
点検時期や漏えい量が簡単に確認できます。

## 最大3階層で事業所を統括管理

機器を所有する事業所をシステム上、最大3つの  
階層で簡単に紐付けすることができます。本社の  
担当者の負担を大幅に軽減できます。

## ログブックを効率的に電子的管理

自作によるログブックの記録・管理から解放され  
効率的に電子的に管理することができます。

## システムで機器の廃棄や引渡しも実現

機器の廃棄に関わる行程管理票の起票などができ  
再生・破壊証明書の回付も受け付けることができます。

## 必要な書類の電子的一括管理

書類の交付、保存のすべてを電子的に行うことができ  
紙による保存・管理から解放されます。

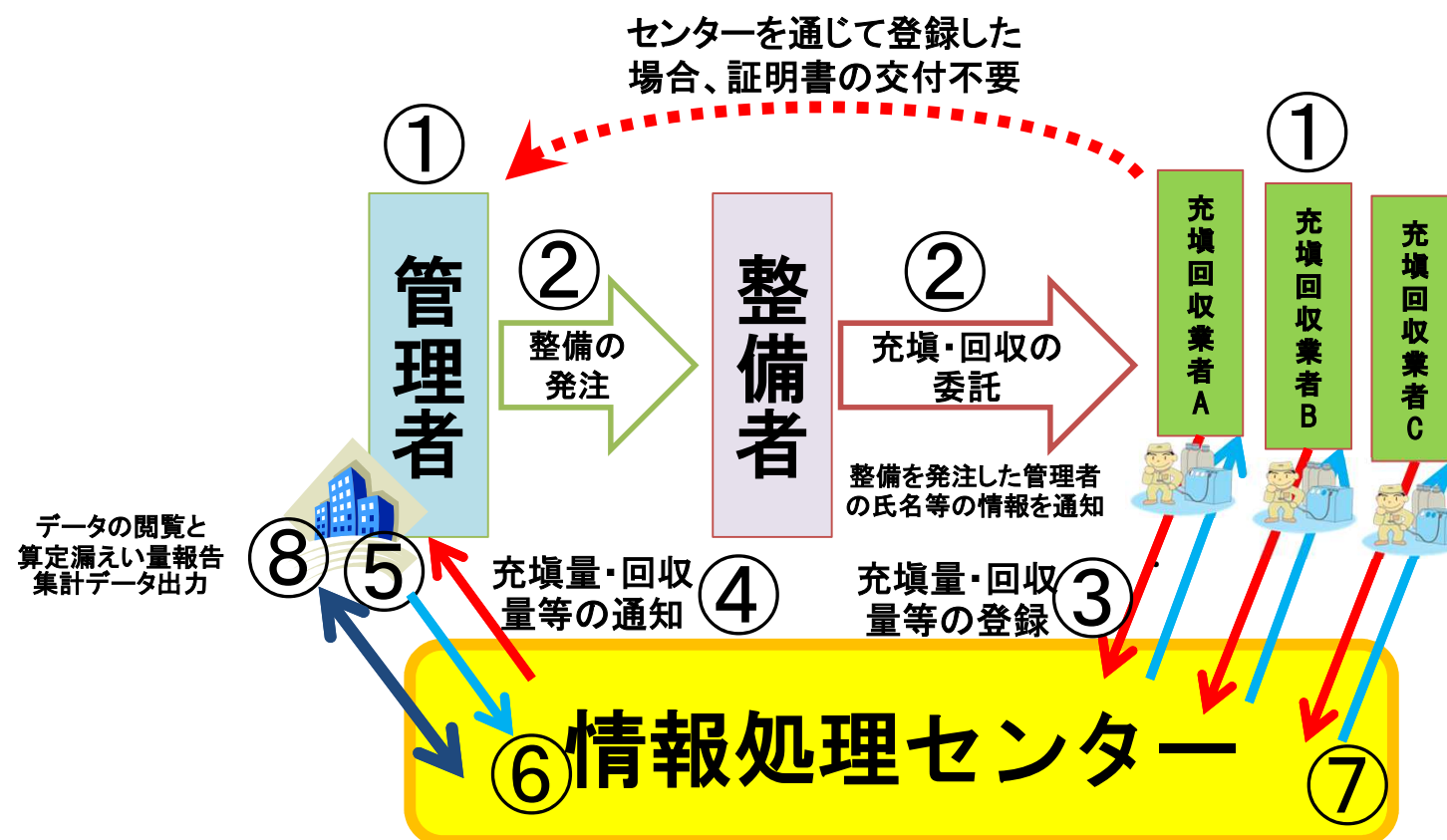
## 充填回収業者によるデータ入力が可能

法律で規定された「情報処理センター」への登録も含め  
整備を行った充填回収業者がいつでもどこでも入力可能です。

## 管理担当者が代わってもスムーズな業務移行

担当者の異動、退職時の引継ぎもRaMSを利用していれば、  
簡単、便利、安心です。

# 【参考】情報処理センター利用の手順①～⑧



※フロン排出抑制法では、国から「情報処理センター」として指定を受けた電子情報処理組織を利用できます。

## 【参考】情報処理センター利用の手順①～⑧

- ①管理者、充填回収業者はシステム（情報処理センター）を利用するために事業所登録を行う。
- ②管理者が充填回収業者に点検・整備（充填・回収）を委託する。
- ③充填回収業者がシステムに充填・回収のデータを入力する。
- ④システムから管理者に入力データの登録承諾依頼メールが送信される。
- ⑤管理者は充填回収業者の入力したデータの確認、承諾を行う。
- ⑥充填・回収のデータがシステムに登録される。
- ⑦システムから充填回収業者に管理者が承諾した旨の確認メールが送信される。
- ⑧管理者はシステム（情報処理センター）に登録されたデータをいつでも閲覧、出力でき算定漏えい量報告に利用できる。

\* 情報処理センターについては、管理者は全て無料でご利用いただくことができます。

# ① 事業所登録

情報処理センターを利用する事業所（管理者、充填回収業者）はシステムに事業所登録をする必要があります。  
JRECOのホームページから、冷媒管理システム（情報処理センター）を開きます。

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構  
Japan Refrigerants and Environment Conservation Organization

〒105-0011  
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 406-2  
TEL: 03-5733-5311 FAX: 03-5733-5312

団体概要 事業内容 会員 アクセスマップ プライバシーポリシー English

**ワンストップで各分野フロン対策の支援、推進をはかります**

国内外の要請に応え、行政・ユーザー・産業界と連携し、フロン類の排出抑制対策を協力的に推進!!

冷媒管理システム（情報処理センター）の愛称が決まりました。  
システム名 **RaMS (Refrigerant Management System)**  
今後ともよろしくお願いいたします。

**お知らせ・新着情報**

- 2016/04/21 行程管理票（紙）インターネット販売ページに、連休中の受注に関するお知らせを掲載いたしました。
- 2016/04/19 第二種冷媒フロン類取扱技術者講習会合格者発表（2016年2月開催分）
- 2016/04/05 JRECO冷媒管理システムの説明会を開催します。
- 2016/04/04 環境省 平成28年度「先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普及促進事業」の公募を開始しました。
- 2016/02/16 経済産業省 平成27年度「省エネルギー型代替フロン等排出削減技術実証支援事業」の追加公募は終了しました。
- 2015/12/14 行程管理票（紙）インターネット販売ページに、年末年始の受注に関するご案内を掲載いたしました。
- 2015/12/04 「フロン排出抑制法」説明会開催団体の第4次募集を開始しました。募集要項に従ってご応募ください。
- 2015/12/02 環境省 平成27年度「先進技術を利用した省エネ型自然冷媒機器普

**RaMS (冷媒管理システム) <情報処理センター>**  
(動画版)  
「情報処理センターの利用」(動画版)  
測定漏えい量出力サンプル  
よくあるご質問 (FAQ)  
利用料金について

**RaMS (冷媒管理システム) <情報処理センター>**  
説明会

## ログイン画面

冷媒管理システム & 情報処理センター

〒105-0011  
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F-406-2  
TEL: 03-5733-5311 FAX: 03-5733-5312

JRECO 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

冷媒管理システムをご利用いただきありがとうございます。  
今後JRECO冷媒管理システムの無料説明会を順次開催していく予定です。  
7月までに開催予定の6回の説明会（いずれも東京）のご案内を  
ご興味のある方は、下記のリンク先よりお申込ください。（参加費無料）  
<http://www.jreco.or.jp/guidance.html>  
今日の更新内容を見る 今日システムに追加した機能についてご紹介します

このシステムでできること…

- 算定漏えい量の集計
- ログブックの作成・閲覧
- 簡易点検記録の作成・閲覧
- 行程管理票等の作成・閲覧
- 都道府県報告書の作成

ログインID  
パスワード **ログイン**

利用料金について  
取扱説明書  
よくある質問  
機器管理番号シールご購入申し込み  
ログブックの機器情報登録代行サービス案内

実際に機器の運用管理を行う管理者・廃棄者の事業所や取次者、高検技術業者、充填回収業者の登録を行います。

管理者・廃棄者と充填回収業者の本社等の統括管理者を登録します。統括者において直接

**事業所登録**  
統括管理者登録

1

ログインID

パスワード

ログイン

ログインIDとパスワードは、下の各登録を行う際にご利用者が自ら独自に決めていただきます。

下記の各登録並びに登録内容の修正・編集は無料です。

実際に機器の運用管理を行う管理者・廃棄者の事業所や取次者、点検技術業者、充填回収業者の登録を行います。



事業所登録

管理者・廃棄者と充填回収業者の本社等の統括管理部署を登録します。統括部署において直接機器の運用管理も行う場合には、事業所としてもご登録ください。



統括部署登録

破壊業者や再生業者はこちらにご登録ください。



破壊・再生業者登録

省令49条で規定される業者（旧省令7条業者）はこちらにご登録ください。



省令49条業者登録

パスワードをお忘れの方は、右のアイコンをクリックして再設定してください。

注）IDは再発行できません！



パスワード再設定

本システムをご利用いただくにはインターネットエクスプローラのバージョン8以上が必要です。

本システムにおける全てのデータは、SSLによって暗号化されています。なお、JAVAスクリプトは有効のままにして、変更しないでください。



利用料金について



取扱説明書



よくある質問



機器管理番号シールご購入申し込み



ログブックの機器情報登録代行サービス案内



登録充填回収業者一覧



省令49条・破壊・再生業者一覧



お問合せ

## お知らせ

2016/03/31

「フロン類GWP告示」の改正の機会に、冷媒のGWP値を見直しました。

2016/01/22

利便性向上のために機能を追加しました。追加機能の内容は本頁上部の「今回の変更内容を見る」をご覧ください。

2015/10/07

ログイン画面の「事業所登録」ボタンをクリックします。

## 事業所情報 新規登録

事業所の新規登録をおこなってください

\* がついている項目はかならず入力してください

ログインID *	<input type="text"/>
英数半角(4文字~10文字)	
パスワード *	<input type="text"/>
英数半角(4文字~10文字)	
確認用パスワード *	<input type="text"/>
英数半角(4文字~10文字)	
ユーザ名 *	<input type="text" value="東京太郎"/>
(アイコンを操作する方) (ログイン後、画面の上部に表示される入力者名)	
Email *	<input type="text" value="test@test.com"/>
確認用Email *	<input type="text" value="test@test.com"/>
登録業種 *	管理者・廃棄者 ▼
施設管理者名(会社、事業所名) *	▼ 日本冷媒 関東支社 東京事業所
事業所代表者名	<input type="text"/>
郵便番号 半角数字	100 - 0001 <input type="button" value="住所検索"/>
住所1	都道府県名から入力 <input type="text" value="東京都千代田区千代田"/>
住所2	番地以降はこちらで入力してください <input type="text"/>
電話 半角数字	<input type="text" value="00-0000-0000"/>
Fax 半角数字	<input type="text" value="00-0000-0000"/>

I DとP Wは利用者で決めます。



登録業種は「管理者・廃棄者」を選択します。

管理者は本社情報を入力します。

各項目に登録した内容を確認して事業所登録は完了です。

## 本社情報

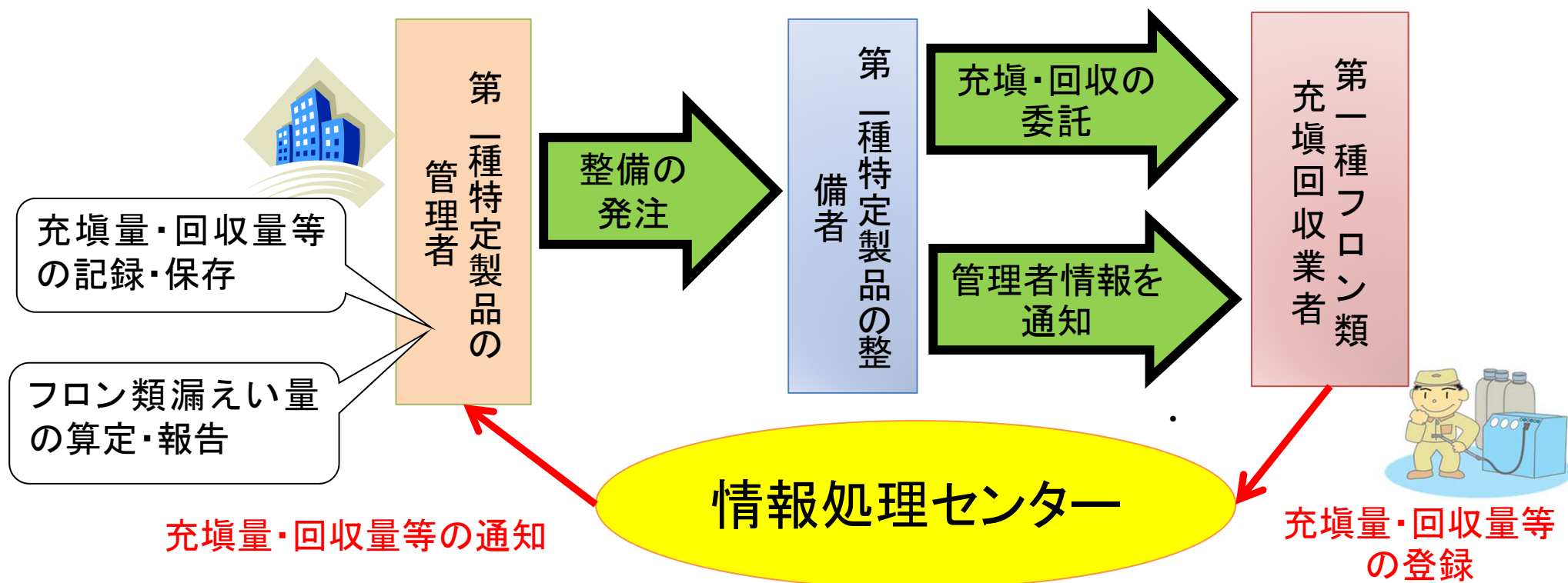
事業所が本社と同一の場合でも下記情報をご記入ください。

法定管理者名(本社等) *	▼ 日本冷媒 (株) ▼
同上郵便番号 半角数字	100 - 0001 <input type="button" value="住所検索"/>
同上住所1 *	<input type="text" value="東京都千代田区千代田"/>
同上住所2	番地以降はこちらで入力してください <input type="text"/>



## ② 管理者から充填回収業者への 充填・回収の委託

管理者が整備者に整備の発注を行い、充填・回収が必要な場合は、充填回収業者に充填・回収の委託を行います。



## ③ 充填回収業者によるシステムへの 充填・回収のデータ入力

充填回収業者は必要な登録事項をシステムにデータ入力し、  
管理者の登録承諾を求めます。

(登録に対してシステムから充填回収業者に108円が課金されます。)

### ◆ 充填（回収）証明書の交付に代わる情報処理センターへの登録

- 1) 管理者の承諾
- 2) 登録事項に相違がないことを確認
- 3) 充填（回収）した日から20日以内に登録

### ◆ 情報処理センターへの登録事項

- 1) 整備を発注した管理者（自らが充填回収業者である場合を含む。）の氏名又は名称及び住所
- 2) フロンを充填（回収）した機器の所在
- 3) フロンを充填（回収）した機器を特定するための情報
- 4) フロンを充填（回収）した充填回収業者の氏名又は名称、住所及び登録番号
- 5) 情報処理センターへの登録年月日
- 6) フロンを充填（回収）した年月日
- 7) 充填（回収）したフロンの種類（冷媒番号区分の別）ごとの量
- 8) 当該機器の設置に際して充填した場合又はそれ以外の整備に際して充填した場合の別

(※充填証明書のための記載事項)

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充填、回収を実施しましたので、情報処理センターへの登録を申請します。

3



充填回収業者

- 注意1:** 本書は、電子版点検・整備記録簿を利用しない場合のJRECO情報処理センターへの登録申請書です。  
点検・整備記録簿を利用される方は、点検・整備記録簿のシステムから登録願います。
- 2:** 第2表はログインされた充填回収業者の登録情報が自動記入され、第1表は事業者コード入力で登録情報が自動記入されます。
- 3:** フロン類の充填作業や回収作業は、作業担当者欄に記名された「第一種フロン類充填回収業」の知見を有する資格者本人によるか、もしくは立会いが必要です。
- 4:** 機器廃棄の場合はセンターへの回収量登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、回収量等を入力してください。
- 5:** \*が付いている項目は必ず入力してください。

**1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報** ……利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者*	<input checked="" type="radio"/> 履歴から選択 <input type="radio"/> 事業者コードから選択 氏名または名称を選択してください 日本冷媒 関東支社 東京事: ▼ 〒105-0011 東京都港区芝公園		事業者コード	H727172974	法定管理者(本社等)名・住所	日本冷媒(株) 〒105-0011 東京都港区芝公園	
	施設名称*	日本冷媒 関東支社 会社情報から取得	システム名		設備製造者*	▼ 冷風機器製造 (株) ▼	
施設住所*	〒105 -0011 住所検索 東京都 ▼ 住所1 港区芝公園 住所2		設置年月日	2014 - 6 - 20 ▼			
代表電話	00-0000-0000		使用機器	分類*	ビル用パッケージエアコン ▼		
機器管理従事者*	東京太郎	同左電話		用途*	空調用 ▼	製造番号*	冷風0123
E-mail*	test@test.com 追加送信E-Mail: _____			型式	冷式01	圧縮機の原動機の定格出力 kW	10
				使用冷媒*	R410A ▼		

**2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録** ……充填回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg*	戻し充填量 kg*	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg*
2016 ▼ - 2 ▼ - 23 ▼	呼出点検 ▼	R410A ▼	7.00	7.00	3.00	0.00
備考	フレア継手部アダプタ使用					
作業請負者社名	所在地			作業担当者*	資格者証	
環境保全機工(株) 東京都 ▼	〒105-0011 東京都港区芝公園			回収太郎		
登録番号	登録都道府県	e-mail	代表電話			
T12321	東京都	mao@ireco.or.jp	03-5733-5311			

整備者あり  整備者なし  
実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者(申請者)\*: 回収太郎 ⇒ 管理者承諾:

## ④ 管理者への登録承諾依頼メール



[フロン回収電子行程管理システム]:冷媒充填・回収登録申請書への登録承諾依頼

受信トレイ

日本冷媒 関東支社 東京事業所様

貴「日本冷媒 関東支社 東京事業所」における伝票番号「R00000102」の第1種特定製品について実施した漏えい点検、もしくは冷媒充填・回収につき、下記に示す内容が日本冷媒 関東支社 東京事業所様の承諾後、情報処理センターへ登録されます。内容を確認して承諾してください。

▼冷媒充填・回収登録申請書

<https://dev.jreco.jp/test/regfill/edit/9277288132/AjwvV/TBYj0>

-----  
 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構  
 〒105-0011  
 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2  
 TEL : 03-5733-5311  
 e-Mail contact@jreco.or.jp

# ⑤ 管理者による登録内容の承諾

JRECO情報処理センター 御中

冷媒充填・回収登録申請書

伝票番号 R00000103

1表に示すフロン類使用機器第一種特定製品において、2表に示すフロン類の充填、回収を実施しましたので、情報処理センターへの登録を申請します。

**注意1:** 本書は、電子版点検・整備記録簿を利用しない場合のJRECO情報処理センターへの登録申請書です。  
点検・整備記録簿を利用される方は、点検・整備記録簿のシステムから登録願います。

**2:** 第2表はログインされた充填回収業者の登録情報が自動記入され、第1表は事業者コード入力で登録情報が自動記入されます。

**3:** フロン類の充填作業や回収作業は、作業担当者欄に記名された「第一種フロン類充填回収業」の知見を有する資格者本人によるか、もしくは立会いが必要です。

**4:** 機器廃棄の場合はセンターへの回収量登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、回収量等を入力してください。

**5:** \*が付いている項目は必ず入力してください。

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 …利用履歴があれば履歴選択で、あるいは事業者コードを入力すれば、1表の管理者情報は登録された情報が自動記入されます。

施設管理者	日本冷媒 関東支社 東京事業所 〒105-0011 東京都港区芝公園	事業者 コード	H727172974	法定管理者 (本社等) 名・住所	日本冷媒(株) 〒105-0011 東京都港区芝公園
施設名称	日本冷媒 関東支社 会社情報から取得	系統名		設備製造者	冷風機器製造 (株)
施設住所	〒105-0011 住所検索 東京都 住所1: 港区芝公園 住所2:	設置年月日	2014-6-20	分類	ビル用パッケージエアコン
代表電話	00-0000-0000	用途	空調用	製造番号	冷風0123
機器管理 従事者	東京太郎	同左電話	00-0000-0000	型式	冷式01
E-mail	test@test.com 追加送信E-Mail:	使用機器		圧縮機の原動機 の定格出力 kW	10
		使用冷媒	R410A		

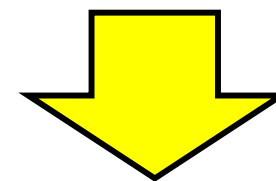
2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録 …充填回収業者がログインすると、登録情報が自動記入されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。  
一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」に、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。  
破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も選択できます。

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊再生量 kg
2016-02-23	呼出点検	R410A	7.00	7.00	3.00	0.00
備考	フレア継手部アダプタ使用					
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証			
環境保全機工(株)	〒105-0011 東京都港区芝公園	回収太郎				
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話			
T12321	東京都	mac@jreco.or.jp	03-5733-5311			

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者(申請者): 回収太郎 ⇒ 管理者承諾\*: 東京太郎

管理者は、伝票を開いて、  
管理者の承諾欄に記名し  
ます。  
内容を確認して充填回収  
業者へ登録確認をします。



## ⑥ 情報処理センターへのデータ登録完了

環境保全機工(株)に対して、冷媒充填・回収登録申請書を登録しますか？

日付の入力を確認してください。「OK」ボタンを押すと、変更・取り消しは出来ません。

OK キャンセル

# ⑦ 充填回収業者への承諾完了メール



[フロン回収電子行程管理システム]:冷媒充填・回収登録申請書への登録承諾

受信トレイ

環境保全機工(株)様

伝票番号「R00000105」の冷媒充填・回収登録申請書の下記に示す内容を登録することを承諾します

▼冷媒充填・回収登録申請書

<https://dev.jreco.jp/test/regfill/edit/3491681170/n3yuH/KKdnp>

-----  
一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館4F 406-2

TEL : 03-5733-5311

e-Mail [contact@jreco.or.jp](mailto:contact@jreco.or.jp)

## ⑧ 管理者の閲覧と資料作成データ出力

- ◆登録されたデータの閲覧が随時可能
- ◆算定漏えい量報告のための基礎資料作成データの出力が随時可能

管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータにもとづき、算定漏えい量報告に必要な情報を以下の出力方式で利用可能です。

- 1) 編集可能なCSVデータ
- 2) 全社、統括部、事業所ごとのPDF出力
- 3) 国の報告書作成支援ツールに適合したCSVデータ

終